

文部科学省受託事業

日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（関東・甲信越ブロック）

参加費
無料

第7回 情報交換会



千葉県 の 日本語教育

2026 11/15 日 13:00～17:40

プログラム

会場 千葉大学 西千葉キャンパス

総合校舎G1-101

JR総武線 西千葉駅 北口より徒歩15分
京成千葉線 みどり台駅より徒歩7分
※ 公共交通機関にてお越しください

MAP



総合司会 筑波大学 人文社会系 非常勤研究員 渡邊 咲

13:00-13:05 趣旨説明 筑波大学 人文社会系 教授 小野 正樹

13:05-13:20 来賓ご挨拶 文部科学省 総合教育政策局 日本語教育課 課長補佐 沼田 真洋 氏

――行政の取組――

13:25-13:45 「千葉県の国際化と地域日本語教育の取組み」
千葉県国際課 副参事兼国際政策室長 薄井 まどか 氏
「地域日本語教育をつなぐコーディネーターの役割」
千葉県国際交流センター 地域日本語教育コーディネーター 油川 美和 氏

13:50-14:10 「千葉市における地域日本語教育の取組み」
千葉市市民局市民自治推進部国際交流課 課長 寺井 隆 氏
千葉市国際交流協会 総括コーディネーター 萬浪 絵理 氏

小休憩 15分

――パネルディスカッション――「千葉県内における行政・地域・大学・日本語学校における取組みとこれから」

14:30-14:45 「地域の日本語教室の現場から ―日本語支援を通して感じたこと―」
松戸市日本語ボランティア会 藤沢 明美 氏

14:50-15:20 「居場所の提供とつなぐ教育 ①支援制度の状況 ②フリースクールの取組み」
NPO法人 多文化フリースクールちば 代表 白石 秀一 氏
理事 三橋 千恵子 氏

15:25-15:40 「千葉県の日本語学校の現状と課題 ―地域社会とのつながりから考える共生社会への取組み―」
市川日本語学院 学院長 加藤 登美恵 氏

15:45-16:00 「社会とつながる日本語教員養成の実践 ―学生の学びと持続可能な連携に向けた視点―」
麗澤大学 国際学部 教授 金 孝卿 氏

16:05-16:20 「大学を越えて、学生と地域をつなぐ ―地域日本語教育への「入口」を考える―」
神田外語大学 外国語学部 教授 徳永 あかね 氏

小休憩 5分

16:30-16:50 全体議論・質疑応答 モデレーター：小野 正樹（筑波大学）

16:50-16:55 総括 千葉大学 名誉教授・グランドフェロー 吉野 文 氏

16:55-17:05 日本語学習環境支援共同利用拠点 コンテンツ紹介 筑波大学 人文社会系 助教 岩崎 拓也

17:05-17:10 閉会の挨拶 小野 正樹（筑波大学）

17:10-17:40 交流の場（対面参加のみ）

申込期限・申込方法

2026年 11/8 日

申込フォーム



下記URLからお申し込みください（先着順）
<https://forms.gle/TE7D4CU7PNGWN6W36>

※ お申し込み多数の場合、申込期限前に
受付を終了する場合がございます

※ お問合せはメールのみにて受付けております
Neo-K事務局 Neo-K@un.tsukuba.ac.jp

主催 筑波大学日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（関東・甲信越ブロック）NEO-K

Nihongo Education Organization in Kanto-koshinetsu

共催 筑波大学 日本語学習環境支援共同利用拠点

後援 千葉大学
千葉県
千葉市

日本語学習環境支援共同利用拠点
Japanese Language Support Hub for Accessible Resources and Education



文部科学省